



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路（圏央道）対策連絡協議会 事務局  
Tel&Fax 894-0052 <http://www.5e.biglobe.ne.jp/~renkyou/>  
Mail: renkvoueditor@mail.goo.ne.jp

第 239 号

（臨時号）

2009.08.24

## 8 月 30 日（日）トリプル選挙の立候補者へのアンケートを実施しました

国政選挙ではマニフェスト（政権公約）合戦、また、横浜市長選、市議員栄区補欠選においても、いろいろな政策が報道されています。私たちの身近な問題への取り組み姿勢を伺うべく、各立候補者に高速横浜環状南線に対する政策についてのアンケート（公開質問）を行いました。結果をお知らせします。

### 8 月 30 日は家族揃って投票に行きましょう！！

#### 質問 1 横環南線及びアクセス道路（上郷公田線）の建設について

計画は、計画公表から約 20 年、都市計画決定から約 15 年を経ましたが未だ工事着工に至っていません。この間に経済・社会情勢は大きく変化しており、当初の計画を見直す必要があると思いますが、どのように進めることをお考えでしょうか。

##### 回答項目（一項目の選択）

- ① 計画を白紙撤回を含め抜本的に見直す
- ② 計画を条件付きで進める
- ③ 計画を現状方針に従って進める

#### 質問 2 高速横浜環状南線（以下“横環南線”という）の建設に関わる税金等の扱いについて

横環南線の建設費は公表されているところによれば 4,300 億円となっています。

その内訳は 国から 1,200 億円、横浜市から 600 億円、残りの 2,500 億円は建設を行う東日本高速道路(株) (NEXCO) が自己調達（国の保証付き借入金）することになっています。

戦後の人口増加・高度経済成長の時代は既に過ぎ去り、人口減少化、少子高齢化、著しい経済の低迷、重厚長大産業の衰退、若者の車離れ等の時代を迎え、国民生活は逼迫している状況にあります。20～30 年前の高度経済成長期に計画された高速道路の必要性は薄れており、市民の納める貴重な税金は、横環南線道路建設に向けるより、新しい視点での経済活性化方策、少子化対策、年金福祉、医療・介護等に用いることが必要と考えますが、どのように進めていくことをお考えでしょうか。

##### 回答項目（一項目の選択）

- ①横環南線を白紙撤回し、支出不要となる税金は今後の市民生活向上等に役立てる。
- ②横環南線建設を進めるが税金からの支出は一切行わない。
- ③これまで通り税金及び東日本高速道路(株)借入金を引当て横環南線の建設を進める。

### 回答 [神奈川県四区国会議員立候補者 5 名]

立候補者 (敬称略)	回答	補足説明等（紙面の都合上、一部要約させて頂いて記載）
長島一由	質問 1 : 選択なし 質問 2 : 選択なし	出来ること、出来ないことがはっきり把握出来るまで設問に安易に○付回答は避けることにしています。企業献金や個人献金も含め一切受けず、しがらみのない立場で市民の側に立つ環境保全の立場から与えられた現況、情報の中で合理的判断をしてみました。例えば日本でトップクラスの厳しい街づくり条例の制定、緑地の大規模保全等の実績があります。今後共、同じ姿勢で取り組む。政権交代で新しい目線で検証していきます。
あさお慶一郎	回答なし	

いとう航平	<p><b>質問1</b>：①白紙撤回を含め抜本の見直し</p> <p><b>質問2</b>：①白紙撤回し支出不要となる税金は市民生活向上に役立てる</p>	<p><b>質問1</b>：国は道路政策を優先してきた背景がある。「創り続けることが必要」の状況を断ち切るには政治の力が必要。道路がこれ以上必要なのか。交通は石油エネルギーで成り立っている。環境破壊を次世代に残してよいはずはない。<b>質問2</b>：国が離したくない権限が道路。生活圏の道路の在り方を決めていくのは、そこに暮す人々と考える。計画策定からの住民参加を当たり前としたい。</p>
小原まり	<p><b>質問1</b>：①白紙撤回を含め抜本の見直し</p> <p><b>質問2</b>：①白紙撤回し支出不要となる税金は市民生活向上に役立てる</p>	<p><b>質問1</b>：これほど長期間に亘って着工出来なかった計画ならば抜本的に見直す方がよい。経済効果が得られる等必要な道路の選択や安い工法の考慮など白紙の目で考えるべき。<b>質問2</b>：道路建設による経済効果は高いと思われる。ニーズがあるならば積極的に道路建設を進めていくべきだが、横環南線の建設において生産性が無く利益効果が無いのなら、白紙撤回し、それに対する支出は不要であるべきと思う。</p>
林じゅん	回答なし	

## 回答[横浜市長立候補者3名]

中西けんじ	<p>質問1：選択なし</p> <p>質問2：選択なし</p>	<p>本来ですと、頂戴致しましたご意見に関する大切な問題等につきまして精査し、ご回答申し上げるべきですが、現在、来る決戦に向けて活動を展開しており、事務所の物理的対応上、個々の回答は致しかねる状況です。諸事情ご賢察賜りご理解・ご了承のほどお願い申し上げます。なお、頂いたご質問については、関係者の皆様のご意見を十分に伺いながら、今後の政治活動、そして政策に反映させて頂きます。</p>
林 文子	<p>質問1：選択なし</p> <p>質問2：選択なし</p>	<p><b>質問1</b>：専門家の意見、当該住民の皆さんの意見、計画との乖離状態、経済効果、環境問題、全てを検証し早急に判断したい。<b>質問2</b>：予算は選択・集中を実施し必要な施策には十分に充て不要な支出は徹底的に削減することを基本姿勢としていく。横環南線の建設に関しては検証後の判断となるが、その是非によっては福祉や医療などの予算が削減されることのないようにしていく。</p>
岡田政彦	<p><b>質問1</b>：①白紙撤回を含め抜本の見直し</p> <p><b>質問2</b>：①白紙撤回し支出不要となる税金は市民生活向上に役立てる</p>	<p><b>質問1</b>：選挙公約にも「高速横浜環状道路の凍結・中止」を挙げています。横環南線道路は計画公表から約20年を経過し、経済・社会情勢が著しく変化している現在、当然抜本的に見直しすべきです。地球温暖化対策が急がれている現在新たな高速道路を造るのは時代に逆行です。<b>質問2</b>：みなとみらい21関連事業の見直し、横環南線道路の凍結・中止などで146億円の財源を捻出し市民の暮らし福祉の財源に回すことを選挙公約に掲げています。</p>

## 回答 [市議会栄区補選4名]

竹岡けんじ	<p><b>質問1</b>：①白紙撤回を含め抜本の見直し</p> <p><b>質問2</b>：①白紙撤回し支出不要となる税金は市民生活向上に役立てる</p>	<p><b>質問1</b>：もともと横環南線は環境破壊そして住環境破壊の道路であり、その建設は疑問を持っていました。車は地球温暖化の大きな原因であり、エネルギーを浪費する乗り物。この時代、物流の主流は鉄道輸送に転換すべきであり高速道路の建設は必要ありません。<b>質問2</b>：市民の税金は市民生活に使うべきであり、不要な道路建設に使う必要はありません。この財源は医療・介護・福祉・子育て支援・若者の雇用支援そして教育に回すべきである。</p>
石渡ゆきお	<p>質問1：選択なし</p> <p>質問2：選択なし</p>	<p><b>質問1</b>：民主党のスタンスは、道路については必要なのかどうかを見極めて判断することになっています。従ってあらゆるデータを把握し、総合的に判断する必要があると考えます。<b>質問2</b>：民主党は「税金の無駄遣いを許さない」という政策を打ち出しており、政権交代が実現したらこれまでの計画を全てチェックし、税金の無駄遣いは一掃します。</p>
藤田みちる	<p><b>質問1</b>：①白紙撤回を含め抜本の見直し</p> <p><b>質問2</b>：選択なし</p>	<p><b>質問1</b>：計画発表時より、本計画には疑問を感じ抜本の見直しを要求してきました。庄戸住民として、当初より一貫して道路建設の必要性はなく住環境維持を求めて活動してきました。今後もその方向性は変わりません。<b>質問2</b>：横環南線を抜本的に見直し、支出不要となる税金は市民生活向上に役立てる。横浜市としての政策として、税金の遣い方をしっかり考えていくためにも、議員の力は必要と考えている。</p>
吉村正吾	<p><b>質問1</b>：②条件付きで進める</p> <p><b>質問2</b>：③これまで通り、税金と東日本高速道路(株)借入金で進める</p>	<p>不勉強な点も多々あり、議席を頂けましたら皆さまの教えを請いたいと考えていた課題で現時点での仮の回答です。<b>質問1</b>：江戸時代整備の旧東海道を基礎として現国道一号がある。国家百年の計です。道路建設に伴い周辺住民の住環境が質的低下を免れないこと。これまでの行政の計画の進め方が必ずしも適切でなかったことに鑑み、それら負の影響を補うような条件交渉を進めることに意義がある。<b>質問2</b>：国家・地方財政が「火の車」状態にある中で、道路に使わなければ他の目的に使えるというものではない。どうしても必要なものには借金を重ねても財源を捻出することにつきる姿勢が肝要。</p>